

# **PERSSON 470 class Japan Championships 2023**



## **ピアソンマリン 全日本 470 級ヨット選手権大会 2023**

**第 52 回 全日本 470 級ヨット選手権大会  
兼 第 36 回 全日本女子 470 級ヨット選手権大会  
兼 2024 年 470 級ジュニア世界選手権大会代表選考会**

公 認： (公財) 日本セーリング連盟 [申請中]  
期 間： 2023 年 9 月 6 日 (水) ~ 9 月 10 日 (日)  
場 所： 宮城県名取市閑上東須賀 閑上ヨットハーバー  
共 同 主 催： 日本 4 7 0 協 会 宮 城 県 セー リ ン グ 連 盟  
メ イ ン ス ポ ン サ ー： ピアソンマリンジャパン

Version 3 September 2023

[add Log](#)

[Amendment 01: 20.4 add](#)

[Amendment 02: 7.2 7.3 7.4 8.4 20.4 change 20.5 add](#)

[Amendment 03: 1.3 Deleted](#)

Organizing Authority (OA): 日本 470 協会、宮城県セーリング連盟

## NOTICE OF RACE

通告等は大会 web サイトや、大会 LINE オープンチャットで行われる。

大会 web サイト:<https://www.alljpn470.org/>

- 今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットも使用します。下記、大会 LINE オープンチャットにご参加ください。

※ 1 艇最低 1 名



URL: <https://bit.ly/3Kdd1Ta>



- ※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 7 日前にはご参加ください。
- ※ LINE オープンチャットは OA やレース委員会からの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
- ※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加のセイルナンバー+氏名で、サポーターは、所属名+氏名をお願いします。  
(選手登録例：JPN1\_関東太郎、サポーター登録例：所属名\_江の島吾朗)
- ※ LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタは、2021-2024 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- ~~1.3. 規則 70.5(a)に規定されたとおり、プロテスト委員会の判決を最終とする。~~
- 1.4. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
  - 1.4.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
  - 1.4.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

### 2. 帆走指示書

帆走指示書は、レース・オフィスと大会 web サイトにて登録受付までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

### 3. コミュニケーション

- 3.1. 登録はオンラインで行われる。すべての必要書類をアップロードし、エントリーを確認するためのオンラインプラットフォームが大会 web サイトで利用可能になる。
- 3.2. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで行うことができる。
- 3.3. 競技者とのコミュニケーション  
大会は、「LINE オープンチャット」で行うこととする。ブリーフィングやチームリーダーミーティングは、「Zoom ミー

ティング」を使用して行うこともある。

3.4. 審問は、「Zoom ミーティング」を使用して行う。

3.5. 海上では、レース委員会は VHF 無線で競技者に連絡を行う。チャンネルは SI に記載される。

#### 4. 参加及び資格

4.1. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

4.2. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を得ていること。

4.3. 日本人選手は下記のいずれかを満たしていること。

- a) 日本 470 協会会長又は各水域 470 協会理事の推薦を受けている者
- b) 全日本 470・全日本女子 470 歴代優勝者（スキッパー・クルーそれぞれに権利有）
- c) 歴代 470 級ナショナルチームの者（スキッパー・クルーそれぞれに権利有）

4.4. 参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.alljpn470.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

4.5. 支援者は、<https://www.alljpn470.org/>の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、参加申込みする事ができる（支援艇に乗艇する全てのメンバーは登録が必要）。

4.6. 2023 年 7 月 31 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR5.1 を参照）。

4.7. エントリーは上記の期限を過ぎても 8 月 10 日まで受付可能で、それ以降は、レイトエントリーとし、エントリーは大会実行委員会の裁量で受付される（NoR4.1 を参照）。

4.8. 18 歳未満の参加者は、オンラインエントリー時に入力した親（または保護者）の同意と申告書（[親権者承諾書](#)）を提出するものとする。[親権者承諾書](#)は受付登録時に提出するものとする。

#### 5. 参加料

5.1. 日本人の必要な参加料は次の通りとする。

5.1.1. 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

5.1.2. 参加料は日本円で表示され、消費税を含む。銀行振込手数料は選手負担とする。

Class	Early Entry Fee	Entry Fee	Late Entry Fee
470	30,000 円	35,000 円	40,000 円
Coach or Support Boats (including one person)	0 円	5,000 円	
Additional Coach or Support Person	0 円	0 円	

5.1.3. その他の料金 ハーバー使用料金(参加艇バス代及び、選手シャワー代、コーチまたはサポーターのシャワー代など)は各自負担とする。

5.1.4. 参加料の返金は行わない。

5.1.5. **【参加料振込先】**

三菱 UFJ 銀行 店番 5 3 7 五反田支店

普通預金 口座番号 0 5 3 6 5 5 0 エノシマセーリング カトウマサコ

※ 前年度優勝チームが同一メンバーでエントリーする場合は、参加料のみ免除する。

振込名の注意点

- ※1 艇分振込 **A**と Sail No.と スkipパー氏名 を記入すること。  
例： **A**4700 ヨナナカウ
- ※1 艇分振込 + サポート **A**と サポート人数と **S**と Sail No.と スkipパー氏名 を記入すること。  
例： **A**1**S**4700 ヨナナカウ (サポート艇 1 艇の場合)
- ※ 複数艇分一括振込 **A**と 艇数と 団体名 を記入すること。  
例： **A**3000ダイガク (3 艇参加の場合)
- ※ 複数艇分一括振込 + サポート **A**と サポート人数と **S**と 艇数と 団体名を 記入すること。  
例： **A**2**S**3000ダイガク (サポート 2 人と 3 艇参加の場合)
- ※ サポート **A**と サポート人数と **S**と 団体名を 記入すること。  
例： **A**3**S**000ダイガク (サポート 3 人参加の場合)  
基本的に選手エントリーと一緒に振り込みください。

## 6. [DP] [NP] 広告とバウナンバー

- 6.1. 艇は、OA から支給されるイベント・スポンサー広告とバウ番号の表示をしなければならない。
- 6.2. World Sailing 規定 20.4.3 に従い、大会順位の 1 位、2 位、3 位の艇の乗員は、それぞれ黄色、青色、赤色のビブを着用しなければならない。ビブは OA より配付される。

## 7. レガッタフォーマット

- 7.1. 全日本 470 級ヨット選手権大会は男女の区別をしない大会である。全日本女子 470 級ヨット選手権大会の成績は、全日本 470 級ヨット選手権大会の成績を流用し、女子選手の中で総合得点の少ない順で大会の順位付けを行う。
- 7.2. 本レガッタは 12 レースが行われ、予選シリーズと決勝シリーズに分けられる。
- 7.3. 予選シリーズ  
6 レースが予定され、フリートを分けて行われる。
  - 7.3.1. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。
    - 40 艇以下 1 フリート
    - 41 艇～90 艇 2 フリート
    - 91 艇以上 3 フリート
 上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。
- 7.4. 決勝シリーズ  
最大 6 レースが予定され、予選シリーズの最終成績順にフリートを分けて行う。決勝シリーズのフリート分けは出来る限り同数とし、シルバー・フリートはゴールド・フリートより多くなることはない。シリーズの順位はゴールド・フリート、シルバー・フリート順とする。

## 8. 日程

### 8.1. レース日程

日付		時刻
Day0 9月6日(水)	受付登録、計測	0900 -1730
	開会式	1600

Day1 9月7日(木)	予選シリーズ	最初の予告信号予定時刻 1025
Day2 9月8日(金)	予選シリーズ	TBA
Day3 9月9日(土)	予選シリーズ/決勝シリーズ	TBA
Day4 9月10日(日)	予選シリーズ/決勝シリーズ 表彰式	TBA

- 8.2. 最初の艇長会議は9月6日(水)に行われる。
- 8.3. 1日4レースまでには行われる。
- 8.4. 最終日の予告信号は13:00より後には発しない。

## 9. [NP] [DP] 装備検査

- 9.1. 各艇は、オンラインエントリー時に有効な MC (Measurement Certificate) の p1,p2 の画像を添付し、提示するものとする。艇が規則 78.2 に従い MC を作成する場合、2023 年 9 月 6 日 17:30 までに行うこと。
- 9.2. 大会計測は次の通りである。
  - 9.2.1. 大会チーフメジャーがランダムに選んだ艇は重量計測などを行うことがある。
  - 9.2.2. 大会計測の指針は、これらの計測の 1 週間前には公式掲示板に掲示され、選手、チームリーダー、コーチに提供される。
- 9.3. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 9.4. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

## 10. 欠番

## 11. 開催地

NoR Appendix 1 は、レース・エリアの場所を示す。

## 12. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

## 13. 欠番

## 14. 得点

- 14.1. 本大会は 3 レース成立する必要がある。
- 14.2. 予選シリーズでは
  - 14.2.1. 予選レースは最低 3 レース、最高 7 レースが予定する。
  - 14.2.2. 予選シリーズ 3 レースを完了した場合、翌日から決勝シリーズが行われる。
  - 14.2.3. 予選シリーズの得点は繰り越しされる。
- 14.3. 決勝シリーズでは
  - 決勝シリーズは最大 7 レースを予定する。

#### 14.4. カットレース

- 14.4.1. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 14.4.2. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

#### 15. [NP] [DP] **支援者及び支援艇**

- 15.1. 支援艇は、OA に登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OA の裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。
- 15.2. 登録された支援艇は、必要に応じて援助救助艇として行動し、レース委員会または OA の指示に従わなければならない。
- 15.3. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m 以下の場合、2~3 人)
- 15.4. 支援艇は、ヨットモーターボート保険 (対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険) に加入していること。

#### 16. [NP] [DP] **停泊**

OA が指定された場所に保管しなければならない。

#### 17. **欠番**

#### 18. **リスク・ステートメント**

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

#### 19. [DP] [NP] **肖像権、カメラ及び電子機器**

- 19.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 19.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1 (a) (3) に従って搭載するよう要求されることがある。

#### 20. **賞**

- 20.1. 全日本 470 級ヨット選手権大会の賞は次のように与える。
  - 全日本 470 級ヨット選手権大会
    - 優勝：優勝カップ
    - 2 位：準優勝カップ
  - 全日本女子 470 級ヨット選手権大会 (参加艇が 5 艇未満の場合、全日本不成立)
    - 優勝：優勝カップ (全日本不成立の場合、優勝カップは授与しない)
- 20.2. メダルは日本 470 協会により、下記のチームに与える。
  - 1~3 位：全日本 470 級ヨット選手権大会
  - 1~3 位：全日本女子 470 級ヨット選手権大会



1～3位：ミックスチーム

ただし、参加艇数に応じ、OAの裁量で上記順位は変更する場合がある。

- 20.3. 海外の選手が参加する場合はオープン参加とし、順位は通常通りにつけるが、NoR20.1の賞は授与しない。
- 20.4. 日本470協会は、2024年12月31日時点で23歳以下且つ日本国籍を有する上位選手に対し、2024年470級ジュニア世界選手権大会等の代表候補としてJSAFオリンピック強化委員会へ推薦する。なお、2024年470級ジュニア世界選手権大会代表選手は、mixチームとは限らない。
- 20.5. 日本470協会会員の第52回全日本470級ヨット選手権大会上位10チームに対し、2024年470級世界選手権大会など国際レースの代表者候補として参加者資格が与えられる。辞退艇が出た場合は、大会参加艇の上位20%以内の範囲で選考対象艇の繰り下げをおこなう。また、次世代470セイラー育成を目的とし、2024年12月31日時点で23歳以下の上位1艇（NoR20.4の選手を除く）を、JSAFオリンピック強化委員会に補助対象選手として推薦する。

## 21. ドーピングコントロール

ドーピングコントロールは、世界アンチ・ドーピング規程に従って行われる。またドーピング検査は、大会会場で行うことがある。18歳未満の日本人参加選手はドーピング検査に対する親権者の同意書を日本セーリング連盟へ提出していること。（定型の書式は日本アンチドーピング機構のwebサイト取得可能）

### ➤ Boat Park Storage

宮城県名取市関上東須賀 2-36 地先

関上ヨットハーバー

Phone: 022-796-1970

Web サイト : <https://yuriageharbor.jimdofree.com/>

### ➤ FURTHER INFORMATION

大会 web サイトお問い合わせフォームからご連絡下さい。

大会 web サイト URL: <https://www.alljpn470.org/>

## NoR Appendix 1

